

Part 07 高専ノートを作った 人たち

中学生の皆さん、ここまで読んでくれてありがとうございます。
この高専まとめノートは、現役高専生によって作られました。
ここではその制作スタッフを紹介します。

栗山 副委員長から

「このパンフで高専に行きたくなった」と感じていただければ僕達も非常にうれしいです。

高木 副委員長から

高専はいかがでしたか？
魅力的な学校だと感じていただけただけでしょうか。ぜひあなたの進路の1つとして考えてみてください。

廣田 委員長から

「伝えたい想い」

高専で学ぶ技術、そして積み重ねる経験が生み出す無限の可能性を少しでも多くの人に知ってもらいたい。そんな思いをこのノートに込めました。

もし、私ともう一度中学生になり人生の岐路に立ったなら、迷わず高専を選びます。この5年間はそう言わせるほど実のある密な時間でした。

部活では仲間と毎日暗くなるまで練習をしました。学生会活動では学園祭の運営の為に夏休み中も走り回りました。そして、つらく大変な勉強も、今思えば何よりも大切であり意味のあるものであったと感じます。

ぜひあなた自身の目で高専をみてください。そこには必ず新しい発見があるはずです。みなさんと共にエンジニアの社会で競い合い、励ましあい、高めあうことができる日々を楽しみにしています。



スタッフ

熊本電波高専
KUMAMOTO N.C.T.

委員長 廣田達郎 木下誠 武田幸子 千原恵 堂上哲

八代高専
YATSUSHIRO N.C.T.

副委員長 高木良太 江島良介 橋元悠里 福島詩織 藤本雅弘

鹿児島高専
KAGOSHIMA N.C.T.

副委員長 栗山大吾 岩下孝行 新屋敷一也 徳富啓太 水元優季